

M-C

2018年度入学試験問題

数 学

(90分)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開かないでください。
2. この問題冊子は2ページあります。試験中、ページの脱落等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
解答用紙の汚れなどに気づいた場合も、同様に知らせてください。
3. 監督者の指示に従って、解答用紙(4枚)それぞれに受験番号、氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙の指定箇所に記入してください。
5. 筆記用具以外は、使用しないでください。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

[I]

- (1) $\triangle ABC$ において, $AB = 1$, $AC = 3$, $\angle A = 60^\circ$ とする. $\triangle ABC$ の内部の点 P が $PA = PB = \frac{1}{\sqrt{3}}$ を満たすとき, 線分 PC の長さを求めなさい.
- (2) 不等式 $\log_{\frac{1}{3}}(x - 1) + \log_9(5 - x) \geq \frac{1}{2}$ を解きなさい.
- (3) 複素数平面上の 3 点 $A(2i)$, $B(-\sqrt{3} - i)$, $C(-1 - \sqrt{3}i)$ を図示しなさい. また, $\arg z = \angle BAC$ となるような複素数 z を一つ求めなさい. ただし, i は虚数単位とする.

[II]

- (1) s, t を $0 \leq s \leq 1$, $0 \leq t \leq 1$ を満たす実数とする. 1 辺の長さが 1 である正四面体 $OABC$ において, $s\overrightarrow{OA} = \overrightarrow{OP}$, $t\overrightarrow{BC} = \overrightarrow{BQ}$ となるような点 P, Q をとる.
 - (a) $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ とするとき, \overrightarrow{PQ} を $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ と s, t を用いて表しなさい.
 - (b) $PQ \perp OA$, $PQ \perp BC$ のとき, s, t を求めなさい.
- (2) 袋 A には白玉 6 個, 赤玉 4 個, 袋 B には白玉 3 個, 赤玉 5 個が入っている.
 - (a) 袋 A, 袋 B から玉を同時に 2 個ずつ取り出すとき, 取り出した 4 個の玉がすべて同じ色である確率を求めなさい.
 - (b) 袋 A から玉を同時に 2 個取り出して袋 B に入れ, よくかき混ぜて, 袋 B から玉を 1 個取り出すとき, 袋 B から取り出した玉が赤玉である確率を求めなさい.

[III]

- (1) 数列 $\{a_n\}$ を次のように定める.

$$a_1 = 1, a_2 = 1, a_{n+2} = a_{n+1} + a_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

- (a) a_3 から a_{10} まですべて求めなさい.
(b) すべての自然数 n に対して, $a_n a_{n+2} = a_{n+1}^2 + (-1)^{n+1}$ が成り立つことを数学的帰納法を用いて証明しなさい.

- (2) a, b を $a < b$ を満たす実数の定数とする. 放物線 $C_1 : y = -x^2 - 2x$, $C_2 : y = (x - a)^2 + a + 2$, $C_3 : y = (x - b)^2 + b + 2$ について, C_1 と C_2 はただ1つの共有点をもち, C_1 と C_3 もただ1つの共有点をもつ.
(a) a, b の値を求めなさい.
(b) 3つの放物線 C_1, C_2, C_3 で囲まれた図形を図示し, 面積を求めなさい.

[IV] $f(x) = x\sqrt{4 - x^2}$ とする.

- (1) 関数 $f(x)$ の極値を求めなさい.
(2) 曲線 $y = f(x)$ の変曲点の座標を求めなさい.
(3) 関数 $y = f(x)$ の増減, グラフの凹凸の表を作成し, それをもとにグラフの概形を描きなさい.
(4) 区間 $0 \leq x \leq 2$ において, 曲線 $y = f(x)$ と x 軸で囲まれた部分の面積を求めなさい.